

式 辞

紺碧に輝く豊後水道と三方にそびえる彦岳・姫岳・鎮南山の峰々に生まれ、この津久見の地も万物清く陽気となりし、清明の時期を迎えた春爛漫のこの佳き日、大分県議会議員「古手川正治」様、津久見市長「川野幸男」様、津久見市議会議員「黒田浩之」様をはじめ、多くのご来賓の方々のご臨席を賜り、また喜びに満ちた多くの保護者の方々のご参列のもと平成31年度第8回大分県立津久見高等学校入学式を挙行できますことは大きな喜びであり、教職員を代表致しまして、壇上からではありますが、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

先ほど、本校への入学を許可しました199名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんの入学を教職員並びに在校生一同、心から祝福し歓迎します。皆さんは、この日を目指し入学試験に励んだ分、喜びも大きいことと思います。この喜びを忘れずに、また3年後に来る人生の選択の時のために努力するエネルギーとしてください。

本校は、平成24年4月に地域に根差し、地域に愛され、地域に貢献する学校を目指し、「至誠・感動・進取」の校訓を掲げ新設されました。「至誠」とは、きわめて誠実な事という意味で、誠実で思いやりのある人間関係を構築し、周囲の人を幸せにできる人になって欲しいとの願いが込められています。新入生の皆さんには、「真心を持って誠実に事に当たれば、全てに良い結果をもたらす」という考え方をもってもらいたいと思います。また、「感動」は心を揺さぶり、心を豊かにし、夢実現へと突き動かす大きな力となります。ぜひ、感動できる人・感動させられる人になってください。そして、「進取」とは、自ら進んで物事に取り組むという意味です。自らの人生をきり拓くために可能性を求めて挑戦し続ける強い気持ちを持ってください。以上のような「至誠・感動・進取」の校訓を入学にあたっての心構えとしてください。

ここで、新入生の皆さん方が進路希望を実現し、経済社会でたくましく生き抜き、幸多い人生を送るための高校生活の過ごし方として、3つの提言をします。まず一つ目は、「知識」並びに「技術」を身につけてください。普通科・工業科・商業科それぞれの学科独自の学びがあります。みなさんはそれぞれの学科における学びのスペシャリストとなり、進路選択における自分の強みを持つようにしてください。このことは、みなさんの進路選択の幅を広げるとともに、進路決定の基盤となるものです。皆さんにも十分できる事ですから目標としてください。二つ目は、社会から必要とされる人材となるために、「豊かな人間性」を身につけてください。特に、学校をきれいにすることで奉仕の心を養うと共に、学校生活を通して多くの友達と交わり、誰とでも良い人間関係をつくることができるようになってください。そして、いつでも面接試験を受けに行くことができる服装と態度ができるようになってください。態度とは、挨拶をすることや時間を守ること、人の話を聞き、正しい言葉使いで自分の考えを述べるということです。

三つ目は、「健康な心と体」を養ってください。社会で生き抜くためには、これが一番の基盤となります。本校には、たくさんの部活動があります。自分が輝くことができる部活動を選択し、活動の中で心と体を鍛えてください。以上のことは、皆さんが社会で生きるために必ず役に立ちますので、「知識と技術」「豊かな人間性」「健康な心と体」この三つを身につけてください。

皆さんが高校生となった本年度、元号が平成から令和となります。令和の時代がみなさんの人生の中

で、最も躍動する時期となるのでしょから、この元号が変わるのを良いきっかけとして、わがママが先に立つ子供から自分がいかにあるべきかを考えることができる大人へと意識を変えてください。そして、これからの3年間が新入生のみなさんの人生において、「とても輝いていたな」と思えるような学校生活を送ってください。期待しています。

次に、保護者の皆様方に一言申し上げます。お子様のご入学誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。私ども職員は、3年後にお子様が進路目標を達成できるように誠心誠意、教育に取り組む所存であります。そこで保護者の皆様にお願ひがあります。子供が成長するためには、悩み苦勞するものであります。その過程を経験し、それを乗り越えたとき、人として一つ大きくなれるものです。子供が乗り越えようとしている壁を安易に取り除くことは子供の成長を阻害することになりかねません。ご子息が困難を乗り越えるために苦しんでいる姿を見て、手を出したくなることと思いますが、本校の教育目標や教育方針をご理解・ご信賴いただきまして、「賢く、強くしなやかに社会を生き抜く」ための成長を見守っていただきたいと思ひます。ご心配な時は、どうぞ遠慮なく相談していただひて結構です。何卒ご協力をいただきますようお願ひいたします。併せて、津久見高校は昨年度より、グローバルな視野をもって学びを進め、社会で活躍できる人材を育成するために、修学旅行とは別に、台湾への教育旅行を実施しております。希望者からの選考となりますが、早い時期に国外を知り、体験することは、目的を持った学びを進めることや、大きく成長するための元となるものでありますので、お子様を積極的に参加させていただきたいと存じます。

結びに、津久見高校は、「輝く生徒」「きれいな学校」をめざす学校像として学校づくりをして参りますことをお示しするとともに、ご多忙の中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々に厚くお礼を申し上げ、ここにご参集の皆様のご多幸を祈念して、式辞といたします。

平成31年4月9日  
大分県立津久見高等学校  
校長 渡邊芳和